

令和5年度 第63回 福岡市中学校総合体育大会

剣道大会要項

主催／福岡市教育委員会
福岡市中学校体育連盟

1. 日時 令和5年 7月8日(土) 9:30 開式 9:50 競技開始 個人戦の部(男女)
7月9日(日) 9:30 開式 9:50 競技開始 団体戦の部(男女)
2. 場所 福岡市総合体育館
福岡市東区香椎照葉6丁目1-1 TEL092-410-0314
3. 競技 (1) 団体戦
男子5人編成(補欠2人 選手登録3人以上であれば出場可)
女子5人編成(補欠2人 選手登録3人以上であれば出場可)
※4名で出場の場合は次鋒を、3名で出場の場合は次鋒・副将を空ける。
(2) 個人戦・・・各チームより男女とも2名以内とする。
4. 競技規則 (1) 組み合わせ
団体戦・・・パートごとに区大会リーグを行い、決勝トーナメントに出場するチームを決定する。
個人戦・・・トーナメント方式による。
(2) 試合時間
団体戦・・・3分、3本勝負、勝負が決しない場合は、最終試合者の中から任意の代表者による代表戦を行う。代表戦は3分、1本勝負。
個人戦・・・3分、3本勝負、勝負が決しないときは延長を行い、勝負が決するまで行う。
※予選リーグ(団体戦)における順位は、勝数、勝者数、取得本数の順に優先する。全て同数の場合は、最終試合者の中から任意の代表者による代表戦を行う。3分、1本勝負、勝負が決しないときは延長を行い、勝負が決するまで行う。三者が並んだ場合は勝ち残り2連勝とする。
(3) オーダーの変更について
掲示用オーダー表提出後の変更は原則として認めない。
(4) 補欠交代について
イ、交代は出場者の位置に入れる。
ロ、退場したものは出場できない。
ハ、選手変更は、各試合場主任に申し出ること。(所定の用紙を使用すること)
※不正出場した選手は2本負けとする
(5) 面マスクもしくはマウスガード(全日本剣道連盟ガイドラインに準ずる)を必ず着用すること。
※面マスクとマウスガードのどちらも未着用の場合は、試合に出場できない。
(6) その他の規則は文科省「学校剣道の手引き」、(公財)全日本剣道連盟試合規則及び審判規則、「主催大会実施にあたっての感染拡大予防ガイドライン」による。

5. 申し込み (1) 送付先 各区専門委員が集約して、 11 福岡市立三宅中学校 杉本英亮 宛
(2) 提出書類 大会申込書
(3) 締め切り 6月16日(金)
6. 表彰 (1) 団体戦・・・ 1位に優勝旗・賞状、2位に準優勝楯・賞状、3位に賞状を授与する。
(2) 個人戦・・・ 1位・2位・3位に賞状を授与する。
7. その他 (1) 竹刀については下記のものを使用する。
・長さ114cm(3.7尺)以内 鐔の直径は9cm以下とし、竹刀に固定する。
・重さ 男子は440g以上、女子は400g以上とする。
・先革の先端の直径を男子は25mm以上、女子は24mm以上とする。先革の長さを5cm以上とする。
・柄革は滑り止めや模様等のない無地のもので白色とする。
(2) 試合者は垂れに名札をつけて出場する。
(3) 各チーム目印を赤・白5本ずつそろえる。
(4) 面ひもは結び目より40cm以内にする(長い場合は切る)
(5) 面乳革は大きさ、模様も含めて華美にならないように配慮し、色は黒色または紺色とする。
(6) 掲示用オーダー表は大会当日の受付時に提出する。(チーム名は男女とも黒とする)
(7) 全剣連が認めたカーボン竹刀、ポリカーボネート積層板装着面は使用できる。
(8) 監督は当該校の校長、教職員、部活動指導員とする。
(9) コーチは当該校の教職員、部活動指導員、登録をすませた外部指導者に限る。
(10) 福岡市中学校体育連盟遵守事項厳守のこと。
(11) 本大会の男女団体上位4チームと男女個人上位6名は県大会の参加義務を負う。
*但し、個人戦の県大会出場数は、クラブチームの参加人数により6名に変更することがある。
県大会 7月29日(土) 団体戦の部 筑後広域公園体育館
7月30日(日) 個人戦の部 筑後広域公園体育館
*市大会の団体戦・個人戦ともに、3位同士による県大会順位決定戦を行う。ただし、市大会結果は双方3位として表彰する。
(12) 本大会の男女団体優勝チームは九州大会の参加義務を負う。
(13) AEDはロビーに設置してある。
(14) Jアラート警報時は、試合を一時中断し、屋内にて安全を確保する。警報が解除され次第、試合を再開する。
(15) 感染症の感染拡大予防のため、全日本剣道連盟から出されている感染拡大予防のための各通知を遵守すること。